

きたかみ通信



11月8日から1か月間、石垣市から友好都市の北上市（岩手県）へ派遣された、防災危機管理課の盛山泰貴さんからの報告です。

着任した11月初旬は、街中の紅葉がとても美しく、歩いているだけで気分も高揚してしまいました。

北上市で驚いたこと、“台風対策”がありません。台風が岩手に近づくころには、勢力はとても弱まっているので、皆さん対策をしたことがないと聞きました。

一方で、真冬には除雪作業などの重労働が待っていて、作業中の事故などもあり、雪のほう脅威とされているそうです。

11月中旬でもマイナス1度と、経験したことのない寒さでしたが、それでも地元の方々はコートを出しません。「この程度で着ていたら、冬は乗り越えられないよ。」と言われてしまいました。減るものでもないのに、あえて余力を残す…。石垣島で生まれ育った私には到底理解が及ばないほど厳しい冬が待っているようです。

職員やまちのみなさんはとてもあたたかく受け入れてくれました。“慎ましやか”という言葉がぴったりで、お店の方のとても丁寧な対応が印象的でした。同僚の皆さんには、業務後や休日には観光名所やグルメを案内してもらい、すっかり北上のファンになりました。

今回は、危機管理課・生涯学習文化課などで貴重な経験をさせていただきました。学んだことを、日々の業務に活かし、同僚に伝えていきたいと思います。また、北上市・岩手県の美味しいもの、魅力なども身近な人から広めていけたらと思います。



まちの話題 Topic of the town

やきもの祭り開催



12月10日から2日間、市役所で開催されました。焼き物の展示や陶芸体験のほか、今回は、市内で製造された木工製品などが並ぶ島の木のものづくり展と同時開催され、約3,500人の来場者で賑わいました。

まちなか清掃を実施



12月17日、市民や市職員が集い、旧市役所を中心に美崎町周辺をの年末大清掃を実施しました。石垣市民憲章推進協議会では、毎月第3日曜日をヤーヌマール清掃の日とし、家の周辺の清掃を呼びかけています。